

茨木市の耐震補助制度

平成12年5月末までに建てられた
2階以下の木造住宅が補助対象です。

TOPICS 1

茨木市の補助制度を利用すると
耐震診断が自己負担**5,000円**程度で受けられます。

一般的な木造住宅の場合、診断費用は1戸あたり55,000円程度ですが、
茨木市から上限**50,000円**が補助されます!!

TOPICS 2

耐震設計に要する費用の一部が**最大10万円**補助されます!!
(設計費の70%もしくは、10万円のどちらか低い額)

TOPICS 3

耐震改修工事の補助も行っており、
最大105万円の補助金が受けられます。

★改修工事を行い、一定条件を満たすと、上記補助金の他に、所得税の控除、固定資産税(家屋のみ)の減額も受けられます。

個別相談会・展示会・耐震診断・改修に関するお問い合わせ・お申込みは…

特定非営利活動法人『**人・家・街 安全支援機構**』略称〈LSO〉 受付時間 10:00～18:00(日・祝休)
☎ **0120-263-150**

LSOでは建築士等による電話での相談会も随時行っています。☎ **0120-263-150**までお気軽にお電話ください。

お申込み方法

◎FAXでお申込みの方は、参加申込書にご記入のうえ下記FAX番号へ送信下さい。
◎お電話でお申込みの方は、☎ **0120-263-150**へお電話下さい。

■ 個別相談会 参加申込書

フリガナ		ご参加人数	電話番号	
氏名	様	人	E-mail	
住所	〒			

【お申込先】 大阪建築物震災対策推進協議会会員／大阪府住宅リフォームマイスター登録団体
特定非営利活動法人『**人・家・街 安全支援機構**』略称〈LSO〉

※この個人情報は茨木市・LSOから耐震・リフォームに関する情報をご連絡する場合にのみ使用致します。

☎ **0120-263-150**
FAX **06-6456-1073**

No. _____

茨木市は
耐震化を
応援します!

地震って
来るの?
危ない家
強い家

うちのリフォームをするなら耐震改修も一緒に!

住まいの耐震・リフォームの 個別相談会と展示会

リフォーム工事
気になる
費用

どんな話が聞けるの?

■地震のこと!

- ・地震って本当に来るの?
- ・ここが危ない!強い家とは!

■耐震のこと!

- ・耐震診断ってどんなことするの?
- ・気になる費用、お答えします!
- ・補助制度ってどう使うの?
- ・あとどれくらい住めるのかな?

■リフォームのこと!

- ・かしこい!上手なリフォームとは?
- ・リフォームに補助金があるの?
- ・信頼できる業者の基準は?
- ・お得な融資制度ってどんなん?

リフォーム時は耐震改修のチャンスです!

- キッチン・浴室・トイレ・間取り変更等と一緒に(筋交い補強のチャンス)
- 屋根の葺き替え時に(屋根軽量化のチャンス)
- 外壁塗装と一緒に(足場をかけるので屋根軽量化のチャンス)

※平成12年(2000年)5月末までに建てられた木造住宅にお住まいの方はぜひお越しください!

日時

令和8年3月22日(日)

相談会
(完全予約制)
展示会
(予約は不要です)

10時00分～12時00分

会場

茨木市立男女共生センター
ローズ WAM 5階 501・502
大阪府茨木市元町4番7号

定員

20組／先着順

参加費

無 料

申込方法

お電話またはFAXにてお申込み下さい
特定非営利活動法人『人・家・街 安全支援機構』略称〈LSO〉
受付時間 10:00～18:00(日・祝休)

☎ **0120-263-150**
FAX **06-6456-1073**

建築士等
による
個別相談会

具体的な耐震診断・補強の方法やリフォームの進め方、耐震に関する市の補助制度についてなど、わかりやすくお話しします。地震は来るの?価格の相場は?失敗しないリフォームのポイント、信頼できるリフォーム事業者の基準について、建て替えかリフォームで悩んでいる等、お家に関する事を一緒に考えましょう。

展示会

見て、触れて確かめられる耐震補強に関する展示物
予想される地震・耐震診断・耐震補強・補助制度など、わかりやすいパネル展示

プレゼント

「予想される巨大地震に備えて『木造住宅の耐震化のすすめ』」
「リフォームの支援制度や進め方」「茨木市の耐震化の補助制度」 など

こちらの二次元コードからも
お申し込みいただけます!



共催



茨木市 都市整備部 居住政策課
TEL 072-655-2755(直通)



特定非営利活動法人
『人・家・街 安全支援機構』略称〈LSO〉
本部事務局 〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-5 横山ビル8階

協力

大阪建築物震災対策推進協議会

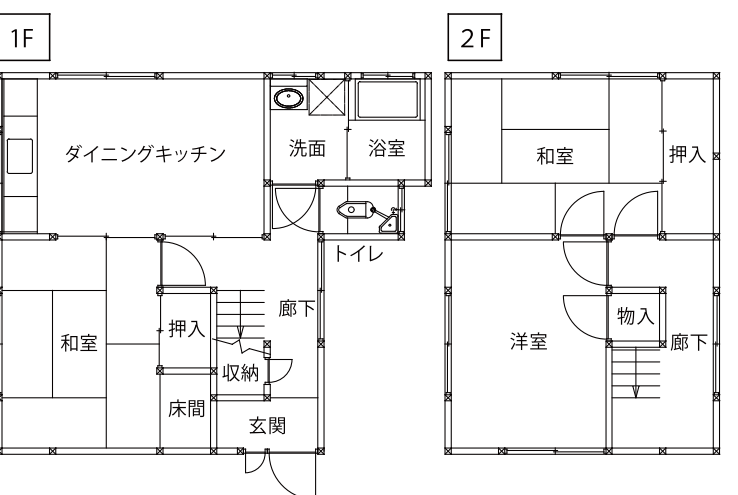


住宅金融支援機構
Japan Housing Finance Agency

耐震リフォーム事例 間取り変更に合わせて耐震補強

改修前 総合評点 改修前 0.64

ダイニングキッチンと居間(和室)に分かれているため、使い勝手の悪い間取りとなっていました。耐力壁の絶対量が不足しています。



建築概要

階数:2階建て
延床面積:67.49㎡
建築年:昭和31年

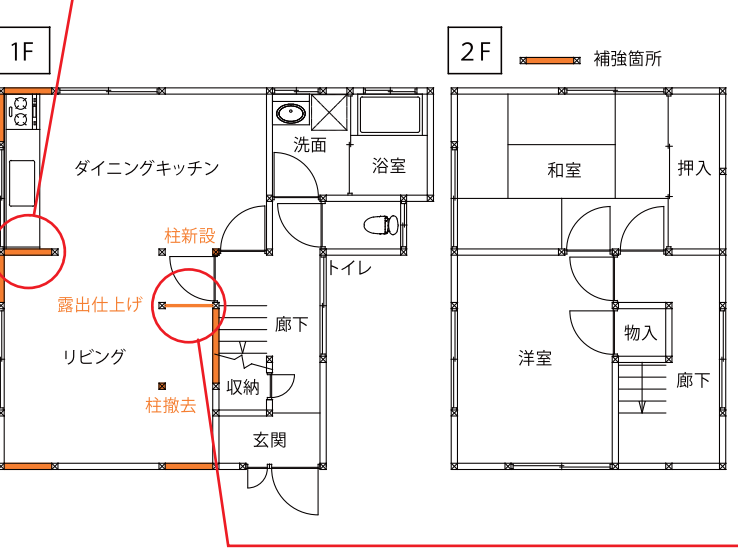


工事概要	1階の耐震補強工事及びリフォーム工事
リフォーム工事概要	1階(玄関・洗面・浴室を除く)内装工事
耐震改修工事概要	壁の補強、耐力壁の新設

リフォーム工事費	2,399,000円(消費税込)
耐震改修工事費	+ 1,675,000円(消費税込)
合計	4,074,000円(消費税込)

改修後 総合評点 改修後 1.00

ダイニングキッチンと和室を一体化し、使い勝手のよいリビング・ダイニングキッチンになりました。既存の壁の補強と新たな耐力壁の設置を行いました。



ステンレス製補強金物
壁をステンレス製補強金物で補強しました。



露出仕上げ
部屋を広く見せるため、柱と筋交いを露出した補強を行いました。

これまでに寄せられた声

- 古い木造住宅で、過去の地震でダメージがあったので心配しておりましたが、ようやく耐震化ができたので、安心して暮らせます。
- 建て替えかリフォームかで悩んでいました。耐震診断を受けて、耐震リフォームで長く安心して暮らせる事を知り、耐震リフォームを行いました。
- 中古物件の購入と同時に、耐震リフォームを依頼しました。安心、快適な住まいに生まれ変わりました。
- 地震が心配で不安な日々を送っていました。耐震改修を行い、今は安心して暮らしています。

【耐震リフォーム ビフォーアフター】

Before

After

高齢者向け返済特例制度

毎月のお支払いは利息のみ!
住宅金融支援機構のリフォーム融資

国の政策や支援の下作られた新しい制度です。
快適な老後のために自宅をリフォームしたい。
でも資金が……。そんな悩みを解決してくれるのが
住宅金融支援機構の高齢者向けリフォームローンです。
自分で築いた資産を活用するローンです。

対象 耐震改修工事又は部分的バリアフリー工事、ヒートショック対策工事を含む
リフォーム工事を行う満60歳以上で、持ち家の方

- 融資限度額は**1,500万円**
- 元金はお亡くなりになったときの**一括返済**
- ご存命中の**毎月のお支払は利息のみ**
- (一財)高齢者住宅財団が連帯保証

例えば 耐震改修工事で融資額 **300万円**の場合、
月々の支払いは **2,750円** (300万円×1.10%÷12ヶ月=2,750円)
※金利は借入申込時の金利が適用され、全期間固定です。※公的年金のみの方でもお申込みできます。

※令和7年(2025年)12月に
申し込まれた方の金利で試算

ご相談・お問い合わせ先
内容についてご相談・お問い合わせは**右記LSOフリーダイヤル**にご連絡ください。

特定非営利活動法人
『人・家・街 安全支援機構』略称〈LSO〉
本部事務局 〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-5 横山ビル8階
0120-263-150
受付時間 / 10時00分～18時00分(日・祝休)